

編集後記

令和5年最初の特集は、森ノ宮医療大学の富田哲也先生ご企画による「TKAの成績向上のためのバイオメカニクス」です。TKAは除痛効果や変形矯正に優れ、また長期成績も安定した素晴らしい治療の一つです。2020年度の日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)年次報告によると、TKAは本邦で行われている整形外科手術の第2位を占め、その数は年間7万件以上に及びます。しかし、TKAは確立した治療法の一つでありながらその患者満足度はTHAより低いことが指摘されており、実に約1/5が結果に不満足であったという報告もあります(Bourne RB: Patient satisfaction after total knee arthroplasty; who is satisfied and who is not? Clin Orthop Relat Res 468: 57-63, 2010)。このため、手術アプローチや周術期の疼痛管理、コンピューター支援手術による手術手技の向上などの工夫が行われてきました。本特集では、TKAにおける様々なバイオメカニクスの研究手法、ナビゲーションを用いた術中キネマティクスの解析、そしてスマートフォンを利用したAR(augmented reality)を応用した手術などが紹介されています。

TKAにARが応用されていることを私は知りませんでしたが、ARは拡張現実とも訳され、巷で一世を風靡した「ポケモンGO」が有名です。このゲームではスマホの画面に写る風景に重なってポケモンが現れますが、これを応用したAR-TKAでは、ポケモンの代わりにカッティングガイドや仮想インプラントが画面に現れるとのことです。TKAに用いるナビゲー

ションやロボットは数千万から数億円のコストがかかるため、大学病院のような大きな病院でなければ導入は困難ですが、このシステムであれば一般病院でも気軽に使うことができそうです。

さて、この編集後記を書いている今、4年に一度のサッカーのワールドカップ(W杯)が始まりました。今回のカタール大会は、新型コロナウイルスのパンデミック後に初めて本格的に観客を入れて開催される国際的スポーツイベントです。現地では医療機関以外でマスクの着用義務はなく、テレビを見る限りマスクをして応援している人はほとんどおりません。2021年夏に行われた東京オリンピックが事実上の無観客試合だったことを考えると、隔世の感があります。

高尾正樹先生が「人工知能への期待」ということで医療へのAI応用に関してPersonal Viewを書かれておりますが、今回のW杯から導入されたAIを用いたオフサイド判定の正確性には驚かされました。まだ予選リーグの途中ですが、このVAR(ビデオ・アシスタント・レフェリー)によって、決定的ゴールがいくつか生まれいくつか取り消されました。私は個人的にブラジルの20年ぶり6度目の優勝を予想していますが、AIなら当てることができるのでしょうか。本号が皆様のお手元に届く頃にはすでに優勝チームが決まっていることと思います。W杯が終わってもパンデミックが起きず、令和5年は通常の日常が戻ることを期待しております。

(石橋恭之)

「整形・災害外科」第66巻 第1号(1月号) 2023年1月1日発行(毎月1回1日発行) 定価 2,970 円(本体 2,700 円+税 10%) 年間購読料金 定価 45,980 円(本体 41,800 円+税 10%) [年間13冊(臨時増刊号、増大号を含む)の誌代] [年間予約購読者に限り送料無料]	発行所 金原出版株式会社 発行者 福村直樹 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14 TEL 03(3811)7165〔編集室直通〕 TEL 03(3811)7184〔営業部直通〕 FAX 03(3813)0288 www.kanehara-shuppan.co.jp 振替口座 00130-1-191269 印刷所 三報社印刷株式会社 広告申込先 日本医学広告社 TEL 03(5226)2791
--	--

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。